



2024.6.28

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

今月は上げたり下げたりと方向感定まらない相場を戦い抜く一ヶ月となりました。基準価額に全てが現れるという点において相場は極めて重要な指標となりますが、しかし相場自体をどうこうすることはできず、また私たちは相場の変動に細かく合わせにいくような運用は致しません。この一ヶ月も愚直にやるべきことをこなしたまでです。ちょうど今月は株主総会シーズンということもあり、不断の調査、投資先企業との経営面談、そして議決権行使などに励みました。

皆さまのさわかみファンドは設定以来、毎月欠かさずに投資先企業の全てを公開しております。企業名、保有株数、取得単価(損益状況)などを公開するのは運用戦略上難しいというのが一般論ですが、それでも私たちは「未来に資するこんな企業もあるのだ」と自信をもって皆さまに情報をお届けしております。その情報に今後、「どういった想いで」という考えや期待感などのコメントも付していきます。全ての投資先企業への想いを、現在、一社一社丁寧に記述しておりますので、秋頃のお披露目をどうぞお楽しみに！ ※全企業コメントの公開はWEB限定で行う予定です。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO)兼 運用調査部長 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは基準価額41,000円を前後する展開でした。様々な憶測の氾濫に振り回されぬよう注意しています。日本時間で明朝の米大統領候補のテレビ討論会を無視はしませんが、いずれにしても4年後は年齢的に世代交代のはず。目先の雑音に惑わされず、もしトラでも、もしバイでもその4年後以降に続く本質的な企業価値の成長の調査に集中します。

今月は組入企業の株主総会のピークでした。受益者であるファンド仲間の皆さまを代表して慎重に精査し議決権行使しました。4社に対していわゆるアクティビストによる株主提案がありました。一方、1社については役員報酬が業績に比べて妥当でないため会社提案について反対しました。

6月7日に福島県郡山市の国立の再生可能エネルギー研究所を見学しました。地中熱を活用した冷暖房の実証研究や水素エネルギー活用の研究の説明を聞き、近未来のエネルギーインフラ整備のイメージが湧きました。北は青森から南は福岡まで、全国から遠路ご参加の皆さまの知的好奇心に感激しました。長期投資の先にある良い世の中づくりの思いを共有することができました。7月の長期投資だよりにて報告しますのでお楽しみに。(6月27日)

ファンド情報 2024年6月27日現在

顧客数(直販分)	124,779名(直近1か月 +1,624名)
定期定額購入 契約数	34,339名(全体比27.5%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2024年 7月19日(金)
振替日 (引落日)	2024年 8月1日(木)
約定日 (買付日)	2024年 8月9日(金)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

さわかみ投信からのお知らせ

投資って、 何を買ってるの？

6月7日(金)より『投資って、何を買ってるの？プロジェクト』を始動しました。

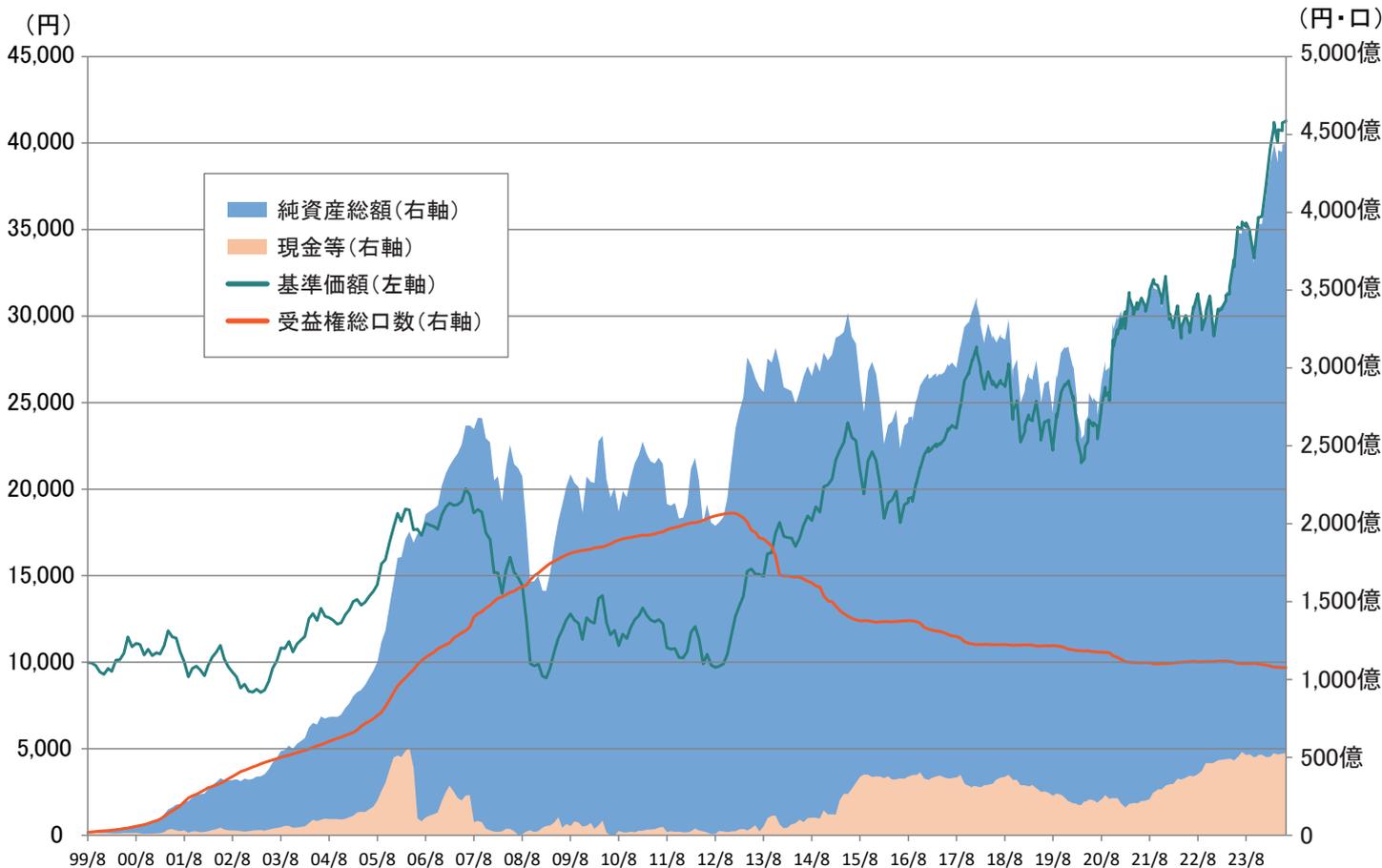
新NISAなどで投資ブームが加速しつつある昨今においては、投資で本当に買っているものは何か？という本質が見過ごされがちですが、私たちが投資で買っているのは「未来」です。

本プロジェクトに参加している6名の著名人にも「投資で買いたい・応援したい未来」について語っていただきましたので、ぜひ右記の2次元コードからご覧ください。

特設サイトはこちら



ファンド情報 (基準価額・現金等・純資産総額・総口数の推移)



【ご留意事項】

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など値動きのある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者(受益者)の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者(受益者)の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。				
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%(税込・年率)です。	信託財産留保額	ありません。
その他費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。	留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書(交付目録見書)」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書(交付目録見書)」のご請求は「ご縁の窓口」(TEL:03-6706-4789)までお申込みください。		

■このレポートは、さわかみ投信株式会社が「さわかみファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。■当該投資信託の取得を希望される方は、必ず「投資信託説明書(交付目録見書)」の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申込みください。■このレポートは、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動等を保証するものではなく、将来予告なしに変更されることがあります。■さわかみグループ各社の提供するサービスや商品について言及する場合がありますが、その販売・勧誘を目的としたものではありません。